

北公園ホタルの幼虫放流会

1. 実施日 2011年3月21日(月) 雨

2. 実施場所 北公園ビオトープ

3. 内容 ホタルの幼虫放流

4. 目的 ホタルの自生に向けた放流

5. 主催 ふれあいエコアップ塾

6. 北公園ビオトープ



【放流直前のビオトープ】



【喜瀬川から見るビオトープ】

7. ゲンジボタルの幼虫



【ゲンジボタルの幼虫】



【カワニナを食べる幼虫】

8. ホタルの幼虫放流



【親子で放流】



【たくさん飛んでね】



【雨の中30名が参加！】



【手にとって放流しました】

9. 本年度までのホタルの幼虫放流推移

蓮池小学校ホタル池		北公園ビオトープ	
年度	放流団体	年度	放流団体
2005	灯足るの会	2005	播磨町生活部産業生活課
2006	灯足るの会	2006	無し
2007	灯足るの会、ふれあいエコアップ塾	2007	ふれあいエコアップ塾
2008	灯足るの会、ふれあいエコアップ塾	2008	ふれあいエコアップ塾
2009	灯足るの会、ふれあいエコアップ塾	2009	ふれあいエコアップ塾
2010	灯足るの会	2010	ふれあいエコアップ塾

10. 北公園ホタル自然繁殖の状況

■カワニナとシジミ



【カワニナ】



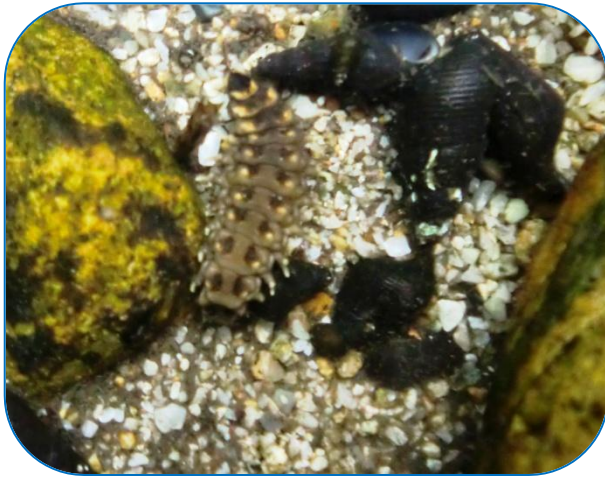
【シジミ】



【カワニナの移動した跡】

水質や水温も安定し、カワニナとシジミは繁殖している。夜間調査においても貝類の繁殖は確認しているので、問題は無いと考える。

■ホタル



【幼虫の自然繁殖を多数確認】



【2010年の北公園のホタル】

ゲンジボタルの餌となるカワニナも豊富で、調査では、今年は多くの幼虫の生息が確認でき、5月中旬から6月にかけて多くのホタル発生が期待される

■ビオトープ



【循環ポンプ停止による渇水】



【ホタル保護ネット】

ポンプのトラブルによる渇水やホタルの保護ネットの設置等、一定規模の人の手が必要であるが、関係団体等が連携する事により、自然に近い良好な維持管理体制に移行出来ている。